

第2章

稲城市の概要

2.1 地勢・位置

本市は、南多摩地区の東端にあり、東南部より西部にかけて神奈川県川崎市と接し、北は、多摩川を隔て府中市、調布市に接し、西北部は多摩市に接しています。

東京都心より西南に約 25 km 離れて位置しており東西、南北ともに約 5.3 km、面積 17.97 km² で北の境界線に当たる多摩川を一边として、ほぼ三角形をなしています。

南側には多摩川に並行して標高約 45 ~ 80 m のなだらかな多摩丘陵（最高海拔 162 m）があり、また、本市の中央部には三沢川が流れ、市を西北部と東南部に二分しております。

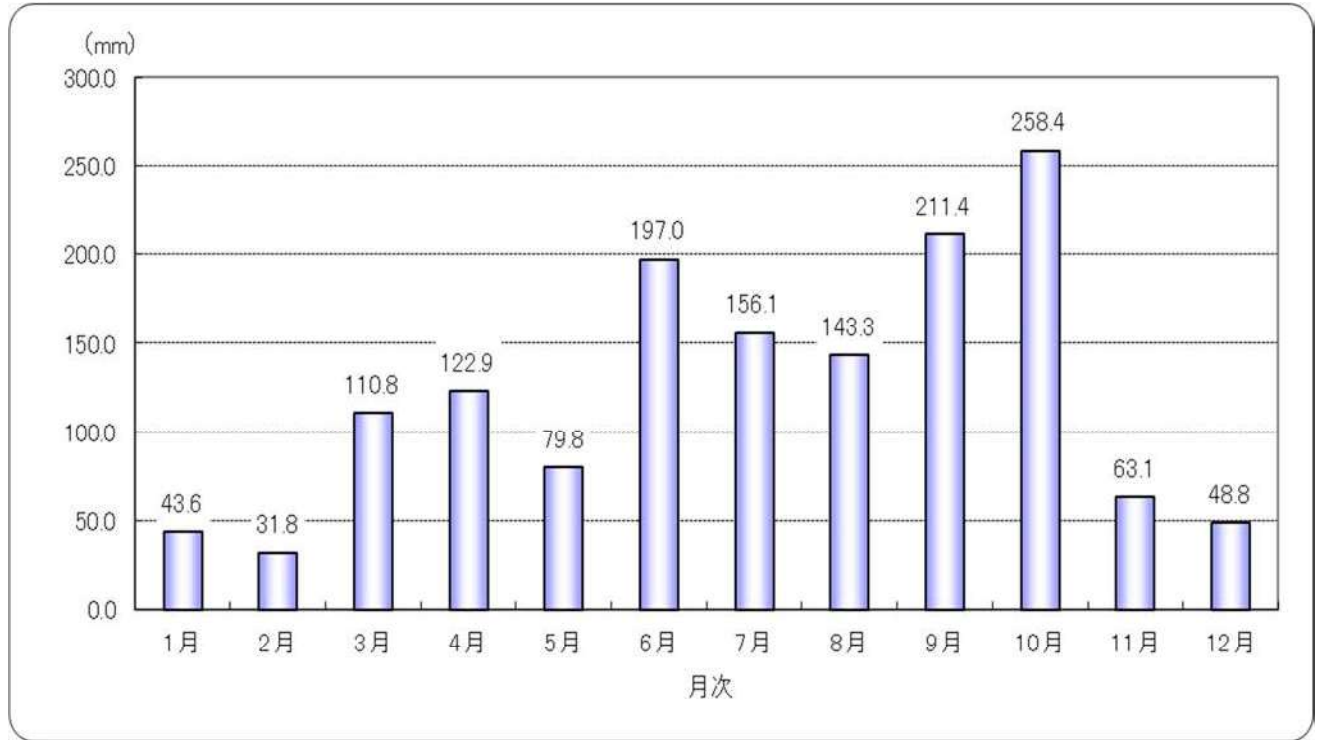
【稲城市の位置】



2.2 気象（降雨量）

平成 25 年から令和 2 年までの過去 8 年の平均における年間降雨量は、1,467 mm となっており、月別にみると特に 10 月の降雨量が多くなっています。

【平成 25 年～ 令和 2 年平均降雨量】

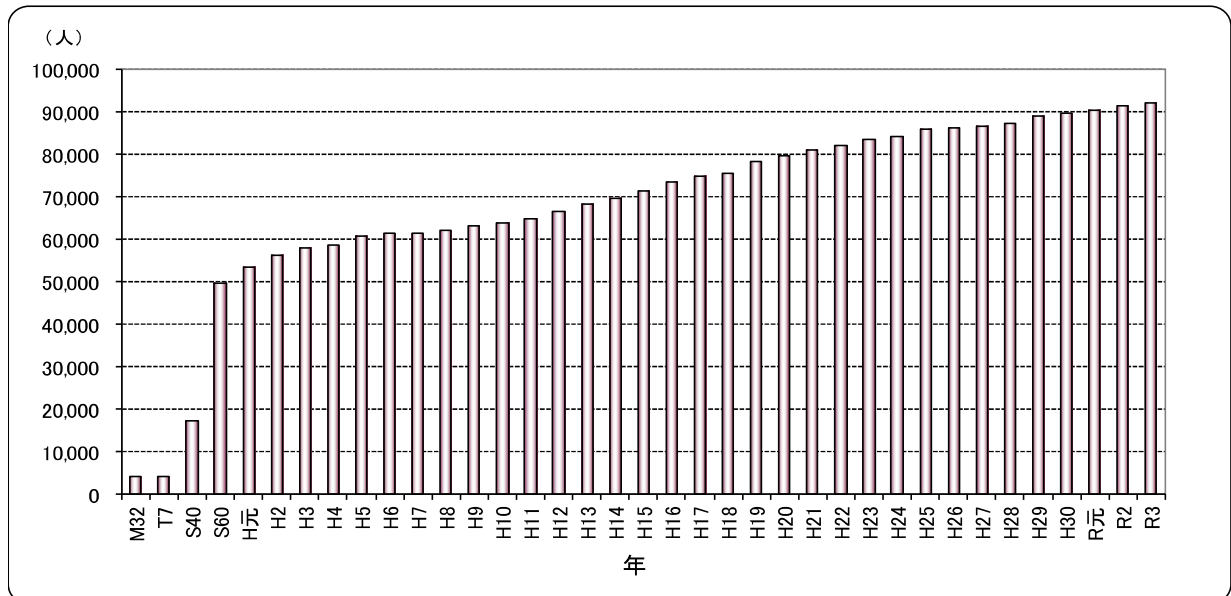


出典：「統計いなぎ令和 2 年度版」より算出（少数第 2 位四捨五入）

2.3 世帯・人口

本市の世帯数は 41,230 世帯、人口は 92,262 人です（令和 3 年 1 月 1 日時点）。

【人口の推移】



注．外国人登録者を含む

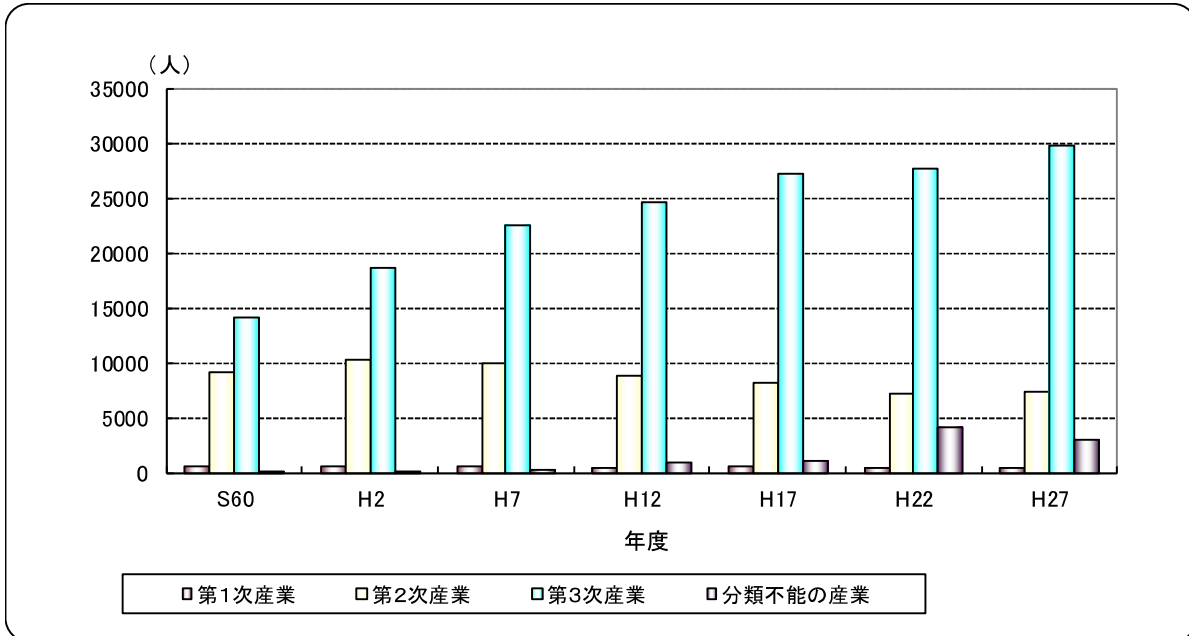
出典：「統計いなぎ令和 2 年度版」より作成

2.4 産業

本市における産業別分類就職者数の推移は下図のとおりであり、大半が第3次産業に従事しています。

【産業大分類別 15歳以上就業者数の推移】

各年10月1日現在



出典：「統計いなぎ令和2年度版」より作成

注釈1：第1次産業は農林業、漁業等の自然の恩恵を利用した産業

第2次産業は製造業、建設業、工業等の生産した原材料を加工する産業

第3次産業は小売業、運送業、飲食業等のサービス産業

2.5 稲城市の財政状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく令和2年度決算における財政指標を示します。いずれの指標も基準に収まっており、現在のところ健全な財政状況にあります。

【健全化判断比率】

指標	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率
稲城市の数値	非該当	非該当	3.0%	34.6%
早期健全化比率	12.58%	17.58%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	—